

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議

令和七年（2025年）度 第2回理事会議事録

1. 日時：2025年11月19日（水） 午前10時30分～11時35分

2. 会場：サプリ村野 環境保全研修室

3. 理事総数：12名

4. 出席者数：出席12名（本人出席：7名、委任状出席：5名）

5. 議 題：・中間事業報告
・上期予算執行状況報告

6. 議事経過及び結果

- (1) 本日の理事会は、定款第36条に定める定足数を満たして有効に成立している旨を述べて、開会を宣言した。
- (2) 定款第35条の規定に基づき、井上理事が議長に就任した。
- (3) 定款第39条第6項の規定に基づき、議長が議事録作成人に事務局、議事録署名人に豊高理事、市山理事を指名した。
- (4) 「中間事業報告」および「上期予算執行状況」について、丸井理事が概要の説明を行った。

※質疑応答

兼瀬：五六市での街宣行動のアンケートについてだが、市が行っている「市民モニター」を活用すればもう少し制度も上がった結果が得られるのではないか。「市民モニター」制度が使えるかどうかは現時点ではわからないが。

丸井：確かにその制度を活用させてもらえればありがたい。ただ街宣行動の利点は直接いろいろな市民の方と会話ができて、考えをお聞きすることができる場所にあるので、そこは大事にしていきたいと考えている。

松田：「市民モニター」の活用は是非されたいと思う。H・Pの閲覧数の件だが、過去の分、何年か経年を通して試してみるべきで、一時点だけで見て判断はできない。

丸井：「市民モニター」を活用できるなら活用したい。H・Pの件では貴重な意見ありがたい。ぜひ過去の閲覧数をチェックしてみる。

兼瀬：「市民モニター」の活用については調べてみる。

松田：「エコライフ何でも相談室」を開設しているが、相談者がいないということなら、開設する必要がないのでは。

末岡：環境情報コーナーには、日々いろいろな人が来られ、環境については勿論“エコライフ”についての相談や話がなされているので、あえて相談日を設けなくても日々の業務の中でなされている。

丸井：ご意見の通りだ。次年度以降についてはこの取り組みはなくしたい。

末岡：人材育成事業についてだが、現在インターンシップとして大学生の受け入れが

なされているが、中学校でも生徒が職業体験として、いろんなどころに行っている。中学校に対して、職業体験の受け入れをPRしてはどうか。

丸井：検討してみる

7. 閉会のことば

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、閉会を宣言した。(11 時 35 分)

上記の議事の要領及び結果を明確にするために、議長並びに議事録署名人 2 名が、次に記名押印する。

2024 年 11 月 11 日

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議 理事会

議 長 井上 浩一 ⑩

議事録署名人 豊高 勝 ⑩

議事録署名人 市山 二郎 ⑩